

安古市高等学校の生徒がJICA研修員と対面交流を行います！

JICA中国の学校訪問プログラムを利用して、JICA研修員が来校し、本校生徒が授業等で対面交流をします。

お互いの自己紹介・国紹介・質疑応答・文化交流を通じて、本校生徒にとっては、JICAや異文化に対する理解を深め、多様な価値観に触れることで、新たな気付きや発見につながる機会とします。また、研修員にとっても、日本の教育や文化を知る機会になるでしょう。

本校の校訓「仰高～心豊かな人生の創造をめざし、高遠の理想を仰ぐ～」のもと、学校をあげて「おもてなし」の気概をもって交流を図ることにより、本校生徒が笑顔で躍動し、研修員のみなさまに喜んでいただける国際交流を実践します。

1. 日 時：11月11日（月）10時～15時30分

2. 場 所：広島県立安古市高等学校

3. 訪問者：10名（出身国：スリランカ、ネパール、ラオス、シリア、ザンビア、ルワンダ、ケニア、ガーナ）

4. 時 程：

10:00 来校

10:50～11:40 地理探究（JICA3名）・校内見学（JICA7名）

11:50～12:40 発展コミュニケーション（JICA5名）・家庭基礎（JICA5名）

昼休憩 ジャンケン交流(13:00-13:10)

13:25～14:15 発展コミュニケーション（JICA5名）・家庭基礎（JICA5名）

14:25～15:15 国際交流委員交流（1・2年国際交流委員33名、JICA10名）

15:30 学校出発

